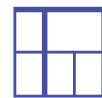


Toyota Municipal Museum of Art Press Release

豊田市美術館 プレスリリース

2024.12.11



Toyota
Municipal
Museum
of Art

豊田市美術館



高橋節郎館リニューアルオープン記念

がほうじん

高橋節郎展—我逢人 われ人に逢うなり—

2025年1月18日[土]—5月18日[日]

休館日： 月曜日（2月24日、4月28日、5月5日は開館）

開館時間： 午前10時—午後5時30分（入場は午後5時まで）

主催： 豊田市美術館

共催： 中日新聞社

特別協力： 安曇野高橋節郎記念美術館

観覧料： 一般500円[400円]、高校・大学生300円[200円]、中学生以下無料

[]内は20名以上の団体料金。

*その他観覧料の減免対象者については、当館ウェブサイトをご確認ください。

開催趣旨

漆芸家・高橋節郎（たかはし せつろう、1914-2007年）の芸術を紹介する豊田市美術館 高橋節郎館は、1995年11月11日に開館しました。この度2024年1月から約1年かけて改修工事を行い、開館30年の節目の年である2025年1月にリニューアルオープンします。装いも新たとなる高橋節郎館の最初の展覧会では、高橋節郎の「人」と「作品」をあらためて紹介するとともに、彼の芸術性に影響を与えた人々にも焦点を当てます。

父・太一と親交があり、節郎の東京美術学校進学を後押しした日本画家・結城素明。恩師である松田権六や山崎覚太郎。アトリエを訪問し親交を深めた洋画家の藤田嗣治や熊谷守一、古賀春江からは芸術家としての姿勢を学びました。また若いころに斎藤義重や吉原治良の前衛絵画に衝撃を受けたエピソードは、彼のあくなき探求心を物語っています。

「我逢人（われひとにあうなり）」は、曹洞宗の開祖道元の言葉から、出会いから新たなものが生まれることの尊さを説いた禅語です。本展では、人との出会いや縁を大切に育み、美術と工芸の枠を越えて自らの芸術の糧とした高橋節郎という芸術家をこの言葉で言い表し、作品約50点に書簡や資料を交えて展覧します。

展示作家

高橋節郎

結城素明（ゆうき そめい）

松田権六（まつだ ごんろく）

山崎覚太郎（やまざき かくたろう）

藤田嗣治（ふじた つぐはる）

熊谷守一（くまがい もりかず）

古賀春江（こが はるえ）

斎藤義重（さいとう よししげ）

吉原治良（よしはら じろう）

展覧会のみどころ

- 1章…若き高橋節郎がリスペクトした芸術家たち8名の作品や資料を、節郎の作品や言葉を交えて展示します。工芸と美術という枠を超えて、彼らから高橋節郎が何を学び、自らの作品に昇華させたのかを紹介します。
- 2章…作風や技法を確立してから晩年までの高橋節郎作品を展覧します。
- あずみの 安曇野高橋節郎記念美術館所蔵の書簡など、作品を見ただけではわからない、作家の人物像が垣間見える資料をあわせて展示します。

関連事業

・講演会「高橋節郎の漆パネル」

2月2日[日] 午後2時～

講師:在田有里子(金沢美術工芸大学非常勤講師)

・漆実技講座「櫨のお皿に拭漆」(仮)

3月16日[日] 午前10時30分～、午後2時30分～(2回)

講師:笹井史恵(京都市立芸術大学教授)

・キラキラ☆ツアー

担当学芸員と一緒に高橋節郎作品をペンライトで照らし、金や貝を使った繊細な技法を間近で見るツアーです

3月1日[土]、3月20日[木・祝]、4月5日[土] 午前10時30分～11時

・担当学芸員によるギャラリートーク

2月24日[月]、3月9日[日]、4月12日[土] 午前10時30分～

(いずれも応募方法等は美術館ウェブサイトで随時お知らせします)

高橋節郎館

リニューアルオープン

高橋節郎館は2025年1月18日に1年間の休館工事をへてリニューアルオープンします。隣接する豊田市博物館の開館にあわせてより多くのお客様を迎えられるようにエントランス機能を充実させ、建物内の導線を見直し展示室やワークショップルームの高機能化を進めています。リニューアルオープンについての詳細は2024年12月後半のリリースでお伝えする予定です



お問合せ

豊田市美術館 〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町8丁目5番地1

HP:<https://www.museum.toyota.aichi.jp> e-mail:bijutsukan@city.toyota.aichi.jp

・展覧会に関すること

学芸担当:成瀬、西崎

Tel 0565-34-3131

・掲載依頼・取材等に関すること

庶務担当:加藤、籠谷(こもりや)

Tel 0565-34-6748

「高橋節郎館リニューアルオープン記念 高橋節郎展－我逢人 われ人に逢うなりー」 広報用画像について

当館ウェブサイト「広報用画像ダウンロード」申込みフォームより、ご希望の画像を申請してください。

「広報用画像ダウンロード」の画像提供サービスは、パソコンでのみダウンロード可能となります。

パソコンをお持ちでない方は、以下を記入のうえ、Faxでお送りください。

送り先：豊田市美術館 庶務担当 加藤、籠谷（こもりや）

Tel 0565-34-6748 Fax 0565-36-5103

e-mail:bijutsukan1@city.toyota.aichi.jp



Toyota
Municipal
Museum
of Art

豊田市美術館

お名前	様	ご所属
Tel		Fax
e-mail		必要な画像等の番号
掲載紙／メディア名		発売、放送予定日
必要な鑑賞券枚数（最大5組10名分）	枚	鑑賞券の送付先

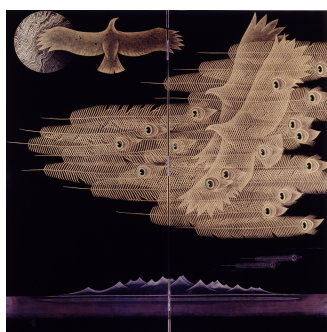
*読者プレゼントのため等、希望する場合のみご記入ください



1



2



3



4

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 高橋節郎《花の星座》1949年 | 2. 高橋節郎《蜃気楼「空中都市」》1961年 |
| 3. 高橋節郎《星座創記》1975年 | 4. 高橋節郎《標》1978年 |
- 以上すべて豊田市美術館蔵

資料の使用には以下の点にご注意ください。

- ・キャプション、クレジットを必ず添えてください。
- ・作品写真のトリミング、文字のせはご遠慮ください。
- ・ご紹介いただく場合は、情報確認のためお手数ですがゲラ刷り等をお送りください。
- ・情報掲載後、献本または公開後の報告をお願いします。
- ・本展のご紹介でのご使用後は、各メディアの責任のもと画像データを削除破棄してください。

美術館使用欄 画像提供の依頼日 年 月 日 ☐画像送付 ☐校正 ☐修正 ☐配信・配本